

2018
6/9きれうりわり
～古代・江戸時代の風景-喜連瓜破をめぐる～

喜連瓜破は、渡来人の最初の定住地であるとも言われています。喜連環濠の歴史的な成り立ちや、歴史豊かな香りあふれる町なみには驚きました。

繩文時代、海面は今よりも高く、喜連は古代河内湾南岸の良港で、大規模には住吉津から喜連を経て飛鳥（現在の長居公園通沿い）があつたそうです。

中世、喜連全体は如願寺を中心とした。

喜連瓜破は、度々人の最初の定住地であるとも言われています。喜連環濠の歴史的な成り立ちや、歴史豊かな香りあふれる町なみには驚きました。

西田孝司先生（文化財保護審議会委員）は歴史や地理のおもしろさを豊かなお人柄で本当に楽しく学ばせてくださいました。

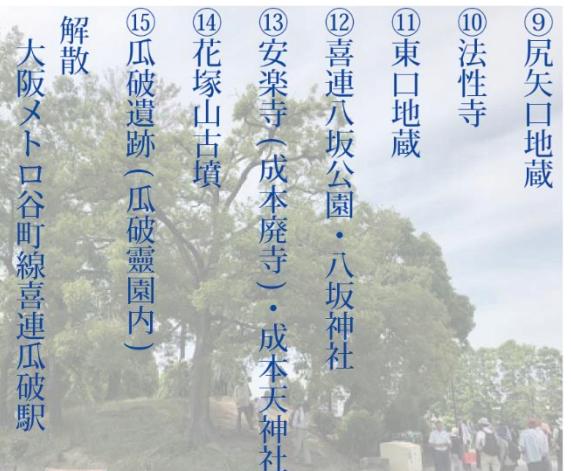
西田孝司先生（文化財保護審議会委員）は歴史や地理のおもしろさを豊かなお人柄で本当に楽しく学ばせました。

古民家が建ち、また、環濠の六出入口には地蔵尊が祀られました。

大阪市内で最も古い町を誇るその歴史は、今日も継承されており、これらが醸し出す有形・無形の「喜連環濠地区」を今に引き継いでおられる方々にお会いでき、心にしました。

市内で喜連瓜破などの寺社や地蔵堂、古い建物が集積して残っている地域は少ないです。落ち着いたたたずまい、ゆったりとした空気感は、その訪れる価値は高いと思います。ぜひ喜連瓜破のまちを散策してその魅力を感じていただきたいです。

（滝北由子）



エリーニ ニュースレター vol.16

16号 2019(令和元年) 10月 発行

UNESCO
United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization
エリーニユネスコ協会

エリーニ
ユネスコ協会

大阪市中央区備後町3-6-2 KFセンタービル Tel.06-6264-4455

第20回 なにわ上町台地 歴史ウォーキング

出発 大阪メトロ谷町線喜連瓜破駅

①法明寺 ②南口地蔵 ③弘法大師 腰掛石

④馬倉地蔵 ⑤屋敷小路・古民家

⑥中高野街道道標 ⑦桶原神社

⑧如願寺 ⑨尻矢口地蔵

⑩法性寺 ⑪東口地蔵

⑫喜連八坂公園・八坂神社

⑬安樂寺（成木廢寺）・成木天神社

⑭花塚山古墳

⑮瓜破遺跡（瓜破靈園内）

解散

大阪メトロ谷町線喜連瓜破駅



会長挨拶

玉置哲久

この度、エリーニ・ユネスコ協会会長を担当させて頂くこととなりました玉置哲久（たまきてつひさ）と申します。私は10年ほど前に、前堀川会長からユネスコ活動について、ご紹介して頂き事務局としてその活動をサポートさせて頂いておりました。ユネスコ活動については全く知識がありませんでしたが、日頃の仕事では体験出来ないイベントや研修会に参加することにより、より多くのことを学ばせて頂きました。

何よりも大きなことはエリーニ・ユネスコ協会会員の方々、また他のユネスコ協会の方々との出会いになります。自分の仕事をしているだけでは、出会うことのできない多くの方々との出会いは自分自身にとって、かけがえのない財産であると感じています。

これから多くの方々との出会いを大切に楽しみにして、ユネスコ活動を続けていきたいと考えております。まだまだ経験不足な面もあり、甚だ頼りない会長ではありますが、諸先輩方のアドバイス及びご意見を頂きながら、楽しく取り組んでいきたいと思っております。皆様方、何卒よろしくお願い致します。

私たちにもできる支援があります！

あなたの書き損じはがきを
ユネスコ世界寺子屋運動へ！



11枚の書き損じハガキで
ひとりがひと月学校へ！

C Dennis
さまざまな理由で教育の機会にめぐまれない
子どもや大人のために「学びの場=寺子屋」
を広げていきましょう！

エリーニ・ユネスコ★エコプロジェクト
ペットボトルキャップ回収



ペットボトルキャップ回収によって貧困に苦しむ世界の
子どもたちの支援活動に取り組んでいる団体に寄付しています。
支援にご協力お願いします。

※ペットボトルキャップ800個でワクチン1人分です。

■エリーニ・ユネスコ協会とは…

1994年12月…創立
1995年 2月…日本ユネスコ協会連盟から承認

エリーニ・ユネスコ協会は、大阪の上町台地が日本で最も古くから開けた町であることに着目し、歴史シンポジウムや歴史ウォークを開催し、上町台地を世界に発信することを目指しています。

また「ESDの研究会とユネスコスクールの普及」に取り組み、子どもたちの学びが豊かになるよう活動しています。

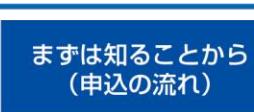
エリーニとはギリシャ語で「平和」を意味します。

U's(青年部)は学校や地域社会とコーディネートしながら、子どもたちが地域の良さに気付き、誇りをもつことできるよう「地域から発信する」活動を展開しています。

■個人会員…6,000円	■青年会員…3,000円
■家族会員…6,000円(個人会員のご家族のみ)	
■維持会員(法人会員)…12,000円(一口)	

※例会や各種イベントは「会員による自由意志参加」を原則としており、拘束はありません。

まずは知ることから
(申込の流れ)



STEP 1
興味を持ったら
事務局までお電話を



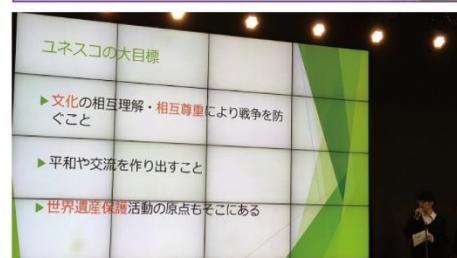
STEP 2
例会や行事に1日会員として
参加をしてみる



STEP 3
入会を申し込む
(事務局宛に申込書を送付)

2019
2/2・3

ワン・ワールド・フェスティバルでの取り組み



関テレ扇町スクエア

ブース出展 わたしのまちのたからものから世界遺産へ
また大阪府ユネスコ連絡協議会の活動(5つのユネスコ協会と
「南北コリアと日本のともだち展」)の紹介

北区民センター

2019
7/13テーマ
①今につながる縄文の暮らしと技術
②日本人はどこからやってきたのか?

現代に息づく「縄文の暮らし」開催

エール学園
3号館

ユネスコ諮問機関の世界遺産に決定した百舌鳥古墳群ですが、縄文遺跡も世界遺跡になるのではないかと期待され注目が始まっています。なぜ、縄文時代がこれほどまでに注目されたのか。それは、現代人が忘れかけていた日本の素晴らしい文化を縄文人が思い出させてくれるからかもしれません。縄文人の暮らしや風習が現代の私たちの生活まで受け継がれているものが多数あります。「縄文時代を学ぶ会」で現代に息づく縄文時代を会場の皆さんと共に探求いたしました。(滝北由子)



映画を観て、知って、観た人同士で語り合うシネマ・フューチャー・セッション
関西フューチャーセンターとの共催
大阪難波湊町リバープレイス「LOVEフェス3.11」にて

311を忘れない

大阪と東北を結んでトーク!
「雄勝法印神楽の復興」映画上映とシネマフューチャーセッション

東日本大震災で大きな被害をうけた雄勝町の雄勝法印神楽復興のドキュメンタリー映画に出演している方々と結び、質問や現在の状況を聞くことができました。

テーマ
①今につながる縄文の暮らしと技術
②日本人はどこからやってきたのか?